

## 会議開催概要

会議名	第 19 回菊川市総合計画庁内策定委員会
日 時	平成 28 年 8 月 16 日（火） 15：00～16：30
場 所	菊川市役所 2 階 庁議室
出席者	委員長、他委員 9 名 事務局 4 名
議 事	1 開会 2 委員長あいさつ 3 議事 （1）第 2 次菊川市総合計画実行計画（案）について 4 その他 5 閉会
議事要旨	<p><b>1 開 会</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・開会宣言</li><li>・互礼</li><li>・出席者数確認</li><li>・資料確認</li></ul> <p>【資料 1】【資料 1-2】第 2 次菊川市総合計画実行計画（抜粋）</p> <p>【資料 2-1】【資料 2-2】【資料 2-3】第 2 次菊川市総合計画 実行計画に関する調査</p> <p><b>2 委員長あいさつ</b></p> <p>今日は、朝からいろいろな会合がありますが、本日は次第にある通り、第 2 次総合計画の実行計画の内容です。実行計画は前回の委員会で重点の位置づけが事務局から示されました。重点事業については、部会を開催して、各課からあがってきているので、その内容をみて協議して決めていきたいので、活発な意見をよろしくお願いします。重点事業なので、基本事業とのメリハリをつけてもらいたいのですよろしくお願いします。</p> <p><b>3 議事</b></p> <p><b>（1）第 2 次菊川市総合計画実行計画（案）について</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・事務局より資料説明</li></ul> <p>委員長：ありがとうございます。重点の内容についての説明がありましたが、協議してもらいたいののは、重点 1 については、事務局が丸印をつけたものについて、これらを入れたいということです。子育て情報については除きたいということです。プロジェクト 2 について、記載のとおり、プロジェクト 3 については、新たに 13 事業でどうかということです。これについて、各委員から意見があればお願いします。</p> <p>委 員：11 ページの関係で、担当から説明があったとおり、新工業団地の推進と企業誘致の推進とあわせて、区画整理事業を入れるのは部内でも了解をもらっています。13 ページは、お願いがあります。これだけに減らすのはいいのですが、13 ページのお茶の事業の関係</p>

は、担当課としても菊川の基幹作物であるとのことでいれましたが、新しい案では、お茶の事業がなくなっているのので、議会対応はどうか心配です。それ以外はいいと思います。

委員長：一般質問でもお茶はどうなるかの質問がありました。この茶文化と拡大事業、茶草場については、重点事業になるのかどうかということもあります。お茶の関係を違った形でいれられるかどうか。もしくは、この3事業を関連づけていれるかです。

委員：担当としては、今やっている事業を3つ載せただけなので、1つにすることはできます。

委員：資料2-3をみると、事業が大事ではないというわけではなく、茶文化は負担金、茶草場も拡大も負担金となっているので、積極的に事業をやっていくものは載せやすいと思います。

委員長：茶業改革のようなものがあるといいが。担当部長のいうとおり、お茶の事業をなくすのもちょっと。なにか事業的に展開できるものを考えなくてははいけません。

委員：これは時間をもらうことはできませんか。

事務局：可能です。

委員長：資料2-3の7ページのように茶業改革推進事業のような事業ができればいいと思います。

委員：お金に絡んだ事業だとそのようなものしかない。PRだと茶業協会の事業になってしまいます。資料1の5ページの施策2に、活力ある茶業の振興として、入れさせてもらえればいいと思うが、重複してしまうが。いいですか。

事務局：いいです。

委員長：事務局と相談してください。他にありませんか。

委員：プロジェクト3のところ、菊川文化の文字がなくなったが、文化は外すということでもいいのですか。

事務局：資料1の26事業を上げたときには、文化に関連する事業があったが、事務局案としてなくしたので、名称も13事業に合う内容でタイトルをつけました。

委員長：重点3の菊川文化が息づき、という部分を取るのですか。

事務局：そうです。

委員：1、2、3ですべてを網羅しようとしているのかどうか。

事務局：重点を選定する際に、どこにも入れるものがないのは進めにくいということで、各課へ照会をかけました。委員長の冒頭のあいさつでもありましたが、重点事業はメリハリをつけたものにすべきではということで、絞ってきました。結果として、絞った形で事務局から提案しています。

委員：3のところ、題目は安心とか生活基盤となるので、環境はここから外されてくるのかと思いました。説明文に環境は入ってくるということでいいのですか。

委員長：プロジェクト2のところ、病院や医療と介護の連携、介護福祉施設との連携とありますが、この4年間で本当に取り組んでいかなければいけないのは、2025年問題があると思います。地域包括というものと、認知症対策は何かの形でいれる必要はないのですか。

委員：資料2の19ページに、施策1介護予防の推進で、重点として2番目に詳細事業の介護予防普及啓発事業として、認知症として入れており、プロジェクト1のところに入っています。20ページを見てもらうと、地域包括支援センターの運営は、センター自体があるので、今後事業を進めるなかで強化を進めるので、在宅医療と介護の連携措置ということで、重点として、2番に入れました。

委員：認知症については21ページに認知症施策の推進として、戦略で介護予防とあるので、プロジェクト2の方が良いのではないですか。

委員長：重点を増やすということですか。

委員：地方創生はこのままでいいが。

委員：再掲でいいのではないですか。

委員長：最近の言葉で表現したほうが分かりやすいと思います。

委員：21ページに認知症施策の推進とあるので、その言葉を使って、プロジェクト2に入れるということでお願いします。

委員：11ページの子育て情報発信事業は、まもなく終了ということで切っていただいてもいいです。

委員長：外すことでお願いします。企業誘致の推進に新工業団地の推進を入れるということではないですか。

委員：そうです。

委員長：茶業振興課が交流促進事業とあるが、先程言ったのはこれではないのですか。

委員：違います。

委員：消防本部ですが、資料1の2で絞り込んだもので、消防総務課の事業で蔵置所の整備という個別の事業名となっており、他は大きい括りとなっています。この辺はどうかと思います。修正をお願いしたい気もします。整備計画を作っていきたいのはありますが。そのような意味では、蔵置所を含んだ意味だが、他と比べると個別事業のような名称に見えます。

委員長：消防団員の確保といったほうが施策的に見えるのではないですか。

委員：消防団の活動環境の整備に蔵置所を含めるとか、消防の基盤の整備と言えばいいが、資料2を見直す必要があります。

委員：変更は可能ですか。

事務局：変更可能です。

委員：蔵置所の整備に丸印をつけていますが、重点では、大きな名称にすることは可能ということで相談させてください。

委員：コミュニティバスの事業で、新たな公共交通の検討というと、新たなバスのイメージを持たれると心配なので、及び以降を削除してもいいですか。そうすると重点になるかどうか。表現は相談させてください。

委員長：他に重点で疑問な点がありますか。

委員：資料2-3の20ページで、蔵置所の整備の上の線を消して、全体を消防団員の活動環境整備推進事業ではどうか。そうすれば、そのなかに6つの詳細事業が入っているという形にできます。重点も蔵置所の整備も修正をお願いします。

委員長：重点プロジェクト2の上から2番目、地産地消の推進が教育総務課となっているが、いいのですか。給食のことだと思いますが。いきなり地産地消では、他に言葉はないですか。

委員：これが重点かというより、落としてもらった方がすっきりします。

委員：資料2-2の9ページに説明があります。

委員長：学校給食との言葉があればいいが、いきなり地産地消の推進では。

事務局：資料2-2の9ページに、事業としては、栄養相談員事業とまとめて、地産地消は詳細としてはどうか。

委員：栄養士による食育指導と地産地消が重点かというところちょっと違和感もあるので、重点でなくした方がいいのではないですか。

委員長：全体を通して、重点はどのような形で表現するのか。推進とか強化とあるのと、単に事業というのと、言葉の表現の言い回しを統一する必要はないのですか。

事務局：現時点では各課から上がってきたままなので、最終的に調整します。

委員長：事業名だけ見て、なんとなく想像できるものもいいです。もし、各課の名称がなくなったら、わからないようなものは修正したほうがいいと思います。

事務局：表現については、すべてが出揃った時点で修正します。

委員：前回は、重点は基本1から5まで強引に拾っていたが、今回の出し方だけだと、見せ方を変えたので、おかしいというのが余計、浮きあがってしまうと思うので、見直した方がいいです。重点の2についても、逆に拾えるものが出てくるかもしれない。沢山、出過ぎて削ったものが復活できるかもしれない。その辺を検討した方がいいと思うがどうですか。

事務局：この形については、事業がない基本目標が目立ってしまうので、空いている目標が目立たないように変更しました。数を調整するのは、あえて調整することは考えていません。本日提案したなかで、加除して本日決める方向でお願いしたいです。

委員長：1、2、3、4、5とあり、その下に重点事業が書いてあるが、重点の中に全然入っていない目標があってもいいということですか。

事務局：ありえます。マニフェストが出てきたときに、重点4とするのか、1、2、3の中に落とし込むのかの議論も出てきます。その時点で、再考せざるをえないので、現時点で無理に入れる必要はないと思っています。

委員長：その他はどうですか。

事務局：食育については、将来の健康を考えたときに子どもの頃からの食生活の影響が大きいと思うので、教育委員会と相談したいです。少なくとも栄養士の方は食育という観点では出した方がいいと思います。

委員：根本的なことですが、この括りでは、重点としていれるのは疑問です。教育という観点から入れるなら重点として押せるが、健康づくりとなるとちょっと違和感があり、無理やり入れている感があるので落として欲しいと思います。例えば、重点プロジェクト1にICTが入っていますが、重点プロジェクト3のきくがわ21世紀型もICTを使用するので、同じようなものが分かれています。基本的にはICTは道具なので、道具の整備と、実施する内容とが別になっています。総合戦略を重点にいれたのが正しかったかどうかということにもなります。戦略は事業を推進する手法なので、戦略で括っている重点はなくてもいいと思います。戦略の括りをいれることで、教育などが分かれています。例えば、重点2は健康で1つの括り。重点3は安心とかいう括りなのに、子育てがあるのは違和感があります。重点1を戦略で括ったので、違和感が出てきます。食育については給食センターと相談します。

委員長：1、2、3、4、5と横に並んでいて、重点が縦にあるが、このような形で正本になるのですか。

委員：空欄が出る目標が出てきてしまうので縦にしたということですね。

事務局：そうです。

委員長：重点プロジェクト1は、いろいろな分野が入っている。他と合わない部分もある。

委員：総合戦略はプロジェクト的な捕らえ方で、総合計画は再掲で出てきてもいいです。

事務局：見せ方については、再検討します。

委員長：事業の内容についてはどうか。意見が内容ならば、問題点がいろいろ出たが、事務局で整理してもらってほしいです。

事務局：事務局で緊急に整理して連絡します。

副市長：では、進行を事務局に返します。

#### 4 その他

事務局：その他として、総合計画イメージ図、サマーレビュー素案について報告。

#### 5 閉会

副委員長：今日の話しのなかで、新しい総合計画の重点で、それぞれの課で全体としての共通理解をしないと話がずれていきます。見ているイメージがずれます。どこかで共通理解をするように示していかないと同じ議論を繰り返します。最終的にどのような形になるかを早めに示さないと落ち着かないと思います。全体が見える形をつくらないといけません。ここにいる人は、平成 37 年にはいないので、責任を持てるように作らないとだめです。そこを見通してやらないといけません。そこが我々の仕事だと思います。

以上